志を高く

高い志を持ち、将来の夢・目標を実現する

本校は、各教科の授業だけでなく、課外・特別講座や個別指導等を通して、一人ひとりが自分の将来像を描き、それを実現していくための環境を提供します。

大学合格者数一覧

[国公立大学]

大学名	R5	R4	R3	R2
北海道大		1	4	4
東北大	3		2	
東京大	7	5	10	1
富山大	8	12	11	11
金沢大	19	26	25	20
福井大	30	37	24	42
名古屋大	1	5	9	13
京都大	7	5	4	3
大阪大	7	9	9	3
神戸大	4	7	16	6
九州大	1		1	1
東京都立大	2			4
福井県立大	9	9	10	13
その他の国公立大学	68	73	54	75
国公立大学計	166	189	179	196

[私立大学]

大学名	R5	R4	R3	R2
青山学院大	3	3	3	2
慶應義塾大	6	7	4	3
上智大	5	4	1	
中央大	3	8	6	4
東京理科大	8	3	5	3
法政大	6		2	4
明治大	9	5	7	4
立教大	1	8	2	3
早稲田大	13	11	11	4
同志社大	33	17	27	28
立命館大	45	70	86	51
関西大	18	13	18	26
関西学院大	16	8	15	16
その他の私立大学	255	216	258	359
私立大学計	421	373	445	507

[海外の大学]

大学名	R5	R4	R3
イリノイ大	1	0	0
オハイオ州立大	1	0	0
オハイオ大	1	0	0
海外の大学計	3	0	0

自習室

卒業生からのメッセージ

谷口 颯汰
清水中学校出身
（令和５年3月卒）

神戸大学　理学部

私は将来、宇宙関係の仕事に就きたいと考えています。具体的にはまだ決まってないのですが、JAXAに就職して宇宙の謎を明らかにしてみたいことも目標の一つです。小さい時から宇宙のことが好きで、惑星や宇宙で起こっている現象などに興味がありました。大学でそのようなことについて学びたいと思い、1年生の時に宇宙のことを学べる大学を探した時に、神戸大学に自分が学びたい学科があるのを見つけました。そのことがきっかけで神戸大学進学を目指して努力しました。

内田 奈月
成和中学校出身
（令和５年３月卒）

金沢大学　法学類

私は将来福井市で地方公務員として働きたいと考えており、金沢大学人間社会学域法学類を選びました。法学類では公共政策コースを3年次から選択することができ、地方公務員になるには適していると思います。また、金沢大学には多くの学域・学類があるため、様々な人と交流ができるところもこの大学を選んだ理由です。大学での4年間を通じて法学を学ぶ一方で、観光業で大きな発展を遂げる金沢と福井の違いを肌で感じ、大学卒業後、福井に戻ってきたときに福井県が発展するために何が必要なのかを的確に考えられるようになりたいです。

品川 智佳
東陽中学校出身
（令和５年３月卒）

横浜国立大学　教育学部

私は将来、子どもたちにとって心の支えになり、学ぶことの楽しさを伝えられるような教師になりたいです。成長する過程でとても大切な学校という場で様々なことを子どもたちと経験し、成長しながら社会に出る基盤をしっかり構築できるように頑張りたいと考えています。私は、教師になるための学ぶ場を横浜国立大学にしました。1番の決め手は一年生の頃から実際の現場で子どもたちと触れ合えるということです。大学の授業と学校現場での体験を繰り返すことで、教師として必要な力を身につけていきたいと考え、横浜国立大学を目指しました。

紛井 友介
金津中学校出身
（令和５年３月卒）

大阪大学　基礎工学部

僕は中学生の時、将来の目標と言えるものが何もありませんでした。そんな僕でも、高校の日々を過ごす中で何をしたいのか、何に興味があるかを見つけ出すことができ、今ではオーディオ機器などの電子機器の設計に関わりたいと思っています。電子機器の設計という目標の実現に向けてより深い専門的な知識を身につけるとともに、都会での一人暮らしを通して、高校生の時よりも自立した大人になりたいと考えています。

文武両道

「克己・創造・敬愛」の校訓のもと、「学習も、部活動も」の高校生活を送る

本校では、多くの生徒がしっかりと学習に取り組みながら、興味・関心のある部で活動しています。文化部・運動部とも各種大会で良い成績を収めています。

[現在開設されている部活動]

運動部	
野球	卓球
陸上	男子バドミントン
サッカー	女子バドミントン
男子ハンドボール	剣道
女子ハンドボール	弓道
男子バレーボール	男子ソフトテニス
女子バレーボール	女子ソフトテニス
男子バスケットボール	男子テニス
女子バスケットボール	女子テニス
アーチェリー	

文化部	
文芸・漫画研究	ESS
吹奏楽	邦楽
合唱	サイエンス
生活科学	弦楽
美術	数理探究
書道	

（注）中高一貫校の高志高校らしい活発な部活動を維持するために、部活動の統廃合、復活、創設等を進めることを検討しています。

●高志中学校出身／陸上部

2年6組
田中 巴那

私は、高志高校で充実した日々を送っています。まず、何より学習が楽しいです。先生方の面白い授業によって、難しい内容でもスラスラと頭に入ってきます。高校生になって新しいことを学ぶことで、見える世界が格段に広がりました。また、部活動も楽しいです。私の所属する陸上部は男女学年問わず仲がよく、何でも相談し合える雰囲気があります。仲間たちと悔しさや喜びを共有することは、かけがえのない思い出になると思います。高志高校の学習と部活動は、各々が楽しいだけではありません。私はこの二つに相乗効果があると考えています。学習では真面目にコツコツ努力する力を、部活動では強いメンタルなどを養ってきました。文武両道を実現することによって、学習も部活動もより充実したものとなっています。皆さんも魅力あふれる高志高校で、充実した高校生活を送りましょう！

●春江中学校出身／アーチェリー部

2年2組
西出 光希

私が高志高校を志望した理由は、SSHの活動に興味を持ったからです。私は1年次にSSH事業に応募し、東京研修に参加しました。東京ではJAXAや東京大学の研究室などに行き、宇宙や工学について多くの知識を得ました。高志高校では自分の興味があることをとことん追究することができます。また、高志高校の生徒は授業や部活動、学校行事に全力で臨み、課題研究の「KoA」では自分たちで決めたテーマについて、他のメンバーと協力して課題解決のための実験・研究に取り組みます。この課題研究では自分たちで仮説を立てて、実験をし、改善策を考えます。自分たちで一から考えて研究することは協働的思考や創造的思考などの能力が身につき、これからの社会で役立つ力となると思います。

部活動では、アーチェリー部に所属し、日々の練習に取り組んでいます。つらいこと、厳しいことも多くありますが、インターハイ出場という目標達成のために仲間と切磋琢磨しています。

このように、高志高校では他の高校ではできないような経験ができ、とても充実した学校生活を送ることができます。みなさんも高志高校でしかできないことを経験しましょう。

育てるのは、社会で活きる「新しい力」

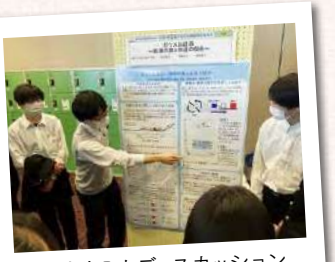
変化の激しい社会では、既存の知識を正確に理解して与えられた問題に正解する力だけでなく、課題や問いを見つける力、正解のない問いに対して「納得解」「最善解」を見つける力、自分の考えを分かりやすく表現する力、対話や議論を通して考えを深める力、他者と協働して粘り強く取り組む力などが求められています。

高志高校では、ＳＳＨやＳＧＨネットワークの取組を通して、大学や研究機関、企業等との連携による、高志高校が独自に開発した授業（学校設定科目）、様々な校外研修、全員が取り組む課題研究などを通して、社会が求める「新しい力」を身につけていきます。

課題研究発表会

R5年度から第5期
「先導的改革型」指定校

文部科学省が指定する**スーパーサイエンスハイスクール**は、国際的に活躍する理数系人材を育成するプロジェクト。高志高校は、今年から第5期「先導的改革型」をスタートし、21年目を迎える県内最長の指定校です。「未来を創造する探究力を備え科学技術イノベーションを担う人材育成システム構築」を研究開発課題として、本校生徒への支援のみならず、本校が開発した教育プログラムを外部へ発信・普及させることも目指しています。



他校生らとディスカッション

H26～30年度指定

高志高校は文部科学省から**スーパーグローバルハイスクール**の指定を受け（平成26年～30年）、研究に取り組みました。その成果を生かして、令和3年度から「SGHネットワーク」に参加し、「グローバルな視野で新しい分野に挑戦し、地域社会にイノベーションを起こす人材の育成」を目指して、課題研究や校外研修等に取り組んだり、フォーラムやコンテストに参加したりするなど、様々な取組を行っています。

SDGs研究で
スーパーとコラボ

大学での実習

英語コミュニケーション研修

大学の先生による課題研究の指導

課題研究（KoA）

3年６組
吉田 咲楽
（明道中学校出身）

私たちのグループは、SDGs 目標「作る責任、使う責任」の達成に貢献することを目指しています。家庭ごみの廃棄状況や人々が消費を行う場所を調査した結果から、だれもが日常的に利用するコンビニエンス・ストアに注目し、そこから出るプラスチックごみを減らすアクションを考えています。そこでお惣菜バイキングが有名な、福井発祥のコンビニエンス・ストア「オレンジBOX」さんに協力を依頼し、使い捨て容器に替わる「マイ弁当箱システム」の導入を進めています。このシステムの実現は「同じ『買う』なら『良いこと』をしている企業の製品を買いたい。」という「エシカルな価値観」を福井の人にアピールすることにつながると考えています。

私達のグループは、はじめからうまくすすんでいたわけではなく、何度も課題を変更してようやく軸が固まりました。グループで協力して課題を進め、意見を出し合ったり問題点などを洗い出したりしながら、課題解決へ向かっていきました。他校との交流会もまた色々な考えを得られる場であり、自分たちの研究の助けになりました。KoAは難しいものかと思っていましたが、今ではすごく楽しくいろんな学びが得られる有意義な時間だと感じています。これからも研究に励んでいきます。

３年３組
森本 新太郎
（高志中学校出身）

私の研究テーマは、教育現場におけるDXです。皆さんは先生の「学習時間をもっと増やせ」といったアドバイスに、疑問を感じたことはありませんか？データを分析してみると、面白い事実を発見することがあります。例えば、高志高校の過去4年間の学習習慣と成績データを見ると、単に学習時間が長い人ほど、成績がよいという訳ではないことがわかります。私の研究では、さらに利用者の学習習慣を評価し、データに基づいたアドバイスをするAIを開発しました。そして、生徒に実際に利用してもらい、その有用性を検証しました。

また、校内外の発表会や情報処理学会全国大会を通じて、要点を絞って話す力や、質疑応答へ柔軟に対応する力を磨くことができました。これらの力は将来必ず役に立つものだと思います。

研究は大変だと思われることもありますが、自分の興味あることや好きなことを追究することには、他の授業にはない楽しさがあります。皆さんも是非、自分なりのテーマを見つけて、探究してみてください。

令和4年度から、高志高校は「理数創造科」「人文創造科」を「探究創造科」として一括募集しています

「探究」とは…試行錯誤しながら物事の真の姿を明らかにしようとすること

「創造」とは…新しいものを創ったり問題を解決したりしようとすること

高志高校では、生徒の皆さんに「社会に変化を巻き起こす人」になってもらいたいと考えています。

高志高校の生徒は、校訓「克己・創造・敬愛」のもと、「探究」と「創造」を繰り返し行いながら、未来社会の創り手となるのに必要な資質や力を身につけていきます。

	克　己	創　造	敬　愛
高志高校で身につけてほしい資質	●自分と向き合い、成長するための努力を続けようとする姿勢 ●困難な中でも肯定的側面を見つけて自分を高めようとする姿勢	●新しい価値や文化を生み出そうとする姿勢 ●真理の探究、社会問題の解決に挑み続けようとする姿勢	●他者と協働して、社会が抱える問題を解決しようとする姿勢 ●多様性を理解し、文化の発展、世界の平和に貢献しようとする姿勢
高志高校で身につけてほしい力	●忍耐力 ●自己調整力 ●内省力 ●回復力	●論理的思考力 ●創造的思考力 ●情報活用能力 ●問題解決能力	●協働力 ●交渉力 ●傾聴力 ●対話力

2・3年次には、「理数創造科」「人文創造科」に分かれます

【理数創造科】 数学や理科を中心に多くの専門科目や学校設定科目があります。理数系の領域で活躍できる人を育てます。

【人文創造科】 国語や社会を中心に多くの専門科目や学校設定科目があります。人文・社会系の領域で活躍できる人を育てます。

学校への問い合わせ・アクセス

福井県立高志高等学校
〒910-0854　福井市御幸2丁目25-8
TEL：0776-24-5175
E-mail：info@koshi-h.ed.jp
http://www.koshi-h.ed.jp/

●JR福井駅・えちぜん鉄道福井駅から徒歩10分
●すまいるバス東ルート「高志高校前」下車すぐ

写真提供／渡辺写真館